

平成31年度4月号 [4月15日(発行)]



東風だより

川口市立東中学校
川口市東本郷2-20-47番地
TEL 048-281-4065
特別支援学級 285-2423
さわやか相談室 281-4627
<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

こ ち 東 風

校長 安部正幸

平成31年度が3年生160名、2年生177名に、新たに入学した1年生230名を加え総数567名でスタートしました。本年度もどうぞよろしく願いいたします。

さて、この学校だよりのタイトルに引用されている「東風」を調べてみると、次のような内容が書かれてありました。

東風(こち)：春から夏にかけて吹く東寄りの風。氷を解き、春を告げる風として、古来雅語として取り入れられた。雨を伴うことが多く、この風が吹くと寒さが緩むので喜ばれた。この語を使った句として、学問の神様、菅原道真が大宰府に左遷させられた際、自宅の梅の木に向かって詠んだ『東風吹かば 匂ひおこせよ梅の花 主なしとて春を忘るな(春な忘れそ)』が有名。

この東風によって、京都から大宰府まで飛んだ梅の実がそこに根付いたという伝説もあり、大宰府では「東風の梅」というお酒も造られているという話もあります。さて、間もなくやってくる新しい時代の元号「令和」は、この大宰府で行われた「梅花の宴」(梅の花をめでながら行う宴会)の際に詠まれた万葉集から引用したものだということです。万葉集が詠まれたのは、菅原道真が左遷させられた時代よりも前のこととなりますが、「東風」「梅」「大宰府」「令和」と、どこかで結びついているのも面白いと思いました。

学校教育目標の達成を目指して

間もなくやってくる新しい時代にむけても、本校はこれまで脈々と受け継がれてきた伝統を大切に、校訓「賢く 優しく 逞しく 美しく」のもと、学校教育目標「・よく考える生徒 ・心豊かな生徒 ・心身ともに逞しい生徒 ・勤労奉仕の心をもつ生徒」の達成を目指して、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

また、中学校が生徒に望む最終目標は「自立する」ことです。中学校の卒業は、義務教育の終了を意味します。それまでに、自らの力で歩いていく力を身に付けてほしいと願っています。そのためには、一人のお子様を教育する家庭と、集団で教育する学校とが同じ方向を向き協力し合うことが、生徒の成長には欠かすことができません。本校はこれまでも保護者の皆様のご協力のもと、現在の落ち着いた教育環境を構築して参りました。保護者の皆様におかれましては、本年度も引き続き本校の教育活動に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。